

| | | | | | | | |
|----------------------------|---|---|---|--|--|--|---------|
| 科目名 | 専攻科実験 | 英文表記 | Experiments of Information Engineering in Advanced Course | | | 2016/3/23 | |
| 科目コード | 6303 | | | | | | |
| 教員名:メディア情報工学科全教員 技術職員名: | | | | | 作成 | | |
| 対象学科/専攻コース | | 学年 | 必・選 | 履修・学修 | 単位数 | 授業形態 | 授業期間 |
| 創造システム工学専攻・情報工学コース | | 専2 | 必 | 学修 | 4単位 | 実験 | 通年 |
| 科目目標 【MCC目標】 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報工学コース指導教員の指導のもと、研究を行う。 ・指導教員の定めたテーマ(コンピュータネットワークと情報セキュリティ)の実験を行う ・上記実験のテーマにつき、実験1～実験4を行う ・実験はグループごとに行い、発表は全員で行う | | | | | | |
| 総合評価 | ①報告書の内容から専攻科実験の達成度について、指導教員が評価する(80%) ②口頭発表の内容について、指導教員が評価する。(20%) | | | | | | |
| 科目目標達成度とJABEE目標との対応 | 科目達成度目標(対応するJABEE教育目標) | 達成度目標の評価方法 | ルーブリック | | | | |
| | | | 理想的な到達レベル | 標準的な到達レベル | 最低限必要な到達レベル | セルフチェック | |
| | ① | ・情報工学分野の専門科目に関連した実験を行い、知識を深める ・実験に必要な資料整理、実験結果の考察、報告書作成の方法を修得する(B-1),(B-2),(B-3) | 実験レポートで実験内容の理解力、実験遂行度、レポート作成能力について、指導教員が評価する(80%) | ・情報工学分野の専門科目に関連した実験を適切に行い、計画的かつ自主的に知識を深めることができる。 ・実験に必要な資料整理、実験結果の考察、報告書作成を適切に行い、その方法を自主的に修得することができる。 | ・情報工学分野の専門科目に関連した実験を行い、知識を深めることができる。 ・実験に必要な資料整理、実験結果の考察、報告書作成の方法を修得することができる。 | ・情報工学分野の専門科目に関連した基礎実験を行い、基礎的な知識を得ることができる。 ・基礎実験に必要な資料整理、実験結果の考察、報告書作成の方法の基本的な知識を得ることができる。 | |
| ② | 適切な表現で発表ができる(C-4) | 実験内容の発表で発表能力について、指導教員が評価する。(20%) | ①の内容について日本語で、適切に、プレゼンテーション発表できる。 | ①の内容について日本語でプレゼンテーション発表できる。 | ①の内容について日本語で、基本的なプレゼンテーション発表ができる。 | | |
| 本科・専攻科教育目標 | 1 | 2 | 3 | 4 | JABEEプログラム名称 | メディア情報工学 | |
| | ○ | ◎ | ○ | ○ | JABEEプログラム教育目標 | A-3(メディアコンテンツ,ソフトウェア,ハードウェア,コンピュータネットワーク),B-1,B-2,B-3,C-4 | |
| 評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合 | | | | | | | |
| | 目標との関連 | 定期試験 | 小テスト | レポート | その他(演習課題・発表・実技・成果物等) | 総合評価 | セルフチェック |
| 評価項目 | | 0 | 0 | 0 | 100 | 100 | |
| 基礎的理解 | | | | | 10 | 10 | |
| 応用力(実践・専門・融合) | | | | | 20 | 20 | |
| 社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL) | | | | | 30 | 30 | |
| 主体的・継続的学修意欲 | | | | | 40 | 40 | |
| 授業概要、方針、履修上の注意 | 1. 指導教員の定めたテーマに関する実験を行う 2. 上記実験のテーマにつき、実験1～実験4を行う 3. 実験はグループごとに行い、発表は全員で行う | | | | | | |
| 教科書・教材 | テーマ毎に担当教員が提示する | | | | | | |

| 授 業 計 画 | | | | | |
|---|----------------------|-----|----------------------|-------------------|-------------|
| 週 | 授 業 項 目 | 時間 | 授 業 内 容 | 自学自習 (予習・復習)内容 | セルフ チェック |
| 1 | ガイダンス | 4 | 実験テーマの説明、グループ分け、実験準備 | | |
| 2-8 | 7回×2コマ 実験テーマ1 | 28 | | | |
| 9-14 | 6回×2コマ 実験テーマ2 | 24 | | | |
| 15 | 発表会 | 4 | 実験1, 実験2について発表し、討論する | | |
| 16-22 | 7回×2コマ 実験テーマ3 | 28 | | | |
| 23-29 | 6回×2コマ 実験テーマ4 | 28 | | | |
| 30 | 発表会 | 4 | 実験3, 実験4について発表し、討論する | | |
| 学習時間合計 | | 120 | 実時間 | 90 | |
| 自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証) | | | | 標準的所用時間(試行) | |
| ① | 実験レポートの作成、発表準備(60時間) | | | | |
| ② | | | | | |
| ③ | | | | | |
| 備考欄 | | | | | |
| <p>・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。 (学位審査基準の要件による分類・適用) 科目区分 専門科目 B群 情報工学に関する演習・実験・実習科目</p> | | | | | |

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)